

# 「ふるさと未来学」 ~夜久野すべてが学びのステージ~ 「夜久野キャンパス構想」

全校で学ぶ ふるさとつながりどうぶつツアー

旧小学校区へ4つの異年齢集団に分かれて出かけます。9年間でふるさと夜久野について、すみずみまで知り、ふるさとを愛する心を育むことをねらいます。

めざす子ども像

「ふるさと夜久野を愛する  
児童生徒」

「考え抜く力」

「チームで働く力」

**学園基礎力**

1～9年生全員が楽しめる計画を考え、どのように進行すればよいかを考える力をつけます。

「前に踏み出す力」

勇気を出して、質問したり、発表したり、一歩踏み出す力を伸ばします。

異年齢集団による活動を通して協力し、チームで働く力を育てます。

9年間の連続した学びの中で、「学園基礎力」を身につけます。

7年

「ふるさとの誇り」  
化石を調べれば分かる、夜久野は昔海だった！

9年

「生き方を考え発信する」  
修学旅行での「被災地訪問」から学び、自分の生き方について考えたことを伝える。

「伝える」

「つなげる」

5年

「めざせバリアフリー」  
支え合う大切さを学ぶ、アイマスク・車椅子体験。

6年

「地域で働く人々から学ぶ」  
科学捜査体験で学ぶ、警察官の仕事。

8年

「夜久野未来予想図」  
職場体験を通して、ふるさと夜久野の未来を考える。

各学年で学ぶ

「伝統」「産業」「文化」「自然」「歴史」

1年

「がっこうだいすき・ともだちだいすき」  
みんなの学校生活を支えてくれる用務員さんにインタビュー。

2年

「ふしぎたんけん・ふれあいたんけん」  
自分たちで計画した町たんけんに出発だ！

3年

「夜久野調査隊」  
夜久野の特産物、おいしいそばができるといいな。

4年

「受け継ごう伝統文化」  
うるしかき体験、日本一のうるしができるかな。

「これからの夜久野を考える」

夜久野未来予想図 生き方を考え発信する

ふるさと夜久野のこれからのについて、  
自分自身の考え、夜久野の未来を提案します

「地域連携教育」の一環として『ふるさと未来学』を位置づけ、年間カリキュラムに沿って学習を進めます。